

皮革産業

皮革は古代から中世、近代に至るまで戦争の道具として使われてきました。当時の天皇や公家、貴族達は人間や動物の死に対しては極端に「きたないもの」「汚らしい物」として近づこうとしない習慣があり、それら「きたないもの」「きれいにする」「ことを人々は「キヨメ」と言いました。

特に彼らは自分の可愛がっていた人や動物の死に対しては非常に強く「恐れ」や「忌避」「ケガレ」としての概念が働いていたので、自分から触ったり片付けたりしませんでした。

それで「キヨメ」綺麗にする人達が現れて処理するようになったのです。特に六世紀に朝鮮半島の高麗より皮革生産の高度な技術を持った人々が大勢渡来し「キヨメ」としての分業が進んできました。戦国時代の大名達は、こぞつてその技術集団を抱えてよそに移動させないようにしました。徳川幕府になっても、その仕組みを変えずに江戸では

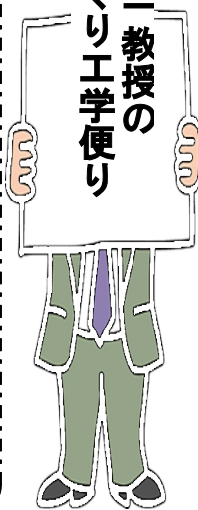
☆六郎が語る☆ 南千住一口話 特別編 第102回

「新町」に集めて、弾左衛門という親分に管理させて一大部落を作り出し、明治政府になるまで続きました。新政府の解放令により、武器を作る集団から国民の洋風化に伴い日常生活に使う靴の生産へと変化してきました。特に明治政府は軍の強化策で日本軍隊の装備の為に軍靴を大量生産するのに伴い大規模な靴産業地帯へと発展していきました。浅草にいた弾左衛門は早くから洋式の革靴の技術を仲間達に修得させていたので、浅草から南千住・三河島にかけて靴産業がすばらしい発展をし、隅田川の川辺近くには関連企業の工場がたくさん出来たのです。

皮革産業は水を大量に使うので川原に多く居を構えました。荒川区では南千住三河島に多くの工場が出来、その周りに下請けの案内工業が多数発展していったのです。当時、コレラがたびたび大流行した為に密集地の三河島から移転させられた工場が多数ありました。明治時代「桜組」と言われて足立区河原町に移転し、現在「ニッピ」と言われる大日本皮革株式会社もその一つです。

平成22年3月号を再掲載致しました。

吉田喜一教授の ものづくり工学便り



中学卒業後、

学校教育で学ばなかった教科

産技高専名誉教授 吉田喜一

高専は教養科目を極端に削り、難しい専門科目を無理やりたたきこむ学校です。

漢文、生物、地学、英会話、倫理・・・については、高専では全く勉強できませんでした。後に23歳から都立大学 B類Ⅱ主(夜間)で1年生から学ぶのですが、教養科目の講義は、私にとつてまさに水を得た魚でした。大学教養科目の面白さを経験できました。

生物・地学については、こんなに面白い領域があつたんだ!!と、最近自学しています。漢文は“春眠暁を覚えず”のレベルを超えていません!! NHKのラジオ講座で、ただで勉強できます。夜ベッドで横になりながら聞くことが、最近の楽しみになりました。高専学生こそ一般科目(教養科目)を積極的に勉強すべきと思います。



沖繩へ、日帰り散歩旅行(前編)

メガネの
祐一郎君の
アドバイス

消費生活
アドバイザー
佐藤祐一郎

こんにちは、メガネのサトウ4代目です。5月の熊本に続き、6月28日、LCCジェットスターで沖繩日帰り旅行に行ってきました。成田を離陸した機内から富士山や、伊勢志摩の海岸線を眺めた後、しばらく空と海だけの景色が続きますが、やがて眼下には青い海に囲まれた美しい島々が現れました。奄美大島、加計呂麻島、徳之島：さあ、沖繩本島です。那覇空港に到着後、モノレール(ゆいレール)に乗って、古島(ふるじま)駅で降り、商業施設2階の「三竹(さんちく)寿(じゅ)」にて腹ごしらえです。平日限定の「豚骨魚介まぜそば」は、具たくさんでダシが効いていて大変美味。店を出て、近くの駐車場へ行き、予約しておいたカーシェアの車で出発します。時折ザツと雨が降ったり急に晴れたり、ころころ変わる天気の中、南へ走ること約40分、平和祈念公園(糸満市)に到着しました。毎年6月23日に「沖繩全戦没者追悼式」が行われるこの地を、沖繩県の本土復帰50年の今年、初めて訪ねることができました。最初に資料館に入り、展示品や説明板、映像を見て、戦争のむごたらしさや愚かさ、今なお続く基地の問題を改めて考えさせられました。外へ出ると、眩しい太陽の下、芝生の上で小学生が野外学習をしています。円形の「平和の広場」を中心として扇状に戦没者の刻銘碑「平和の礎(いしじ)」が並び、反対側は断崖の先にごまでも続く青く澄んだ大海洋。激戦地であつたとは思えないような、雄大で美しい風景を目の前に、平和の尊さ、有り難みを実感したのでした。(来月に続く)

※最新の営業情報は ホームページ、Twitter、店頭掲示、お電話でご確認下さい。当店ホームページ内に、当コラムをカラー写真付きで掲載しております。どうぞご覧下さいませ。

■メガネのサトウ■ <https://megane-sato.com>

南千住5の43の13【東京新聞並び】
TEL 03(3806)4930

★休業日のご案内★

7月8月：毎週火曜日と、8月14(日)・15(月)は休業日です。恐れ入りますが、ご注文・修理等、早めのご用命をお願い申し上げます。

★営業時間のご案内★

平日(月～金)：午前9時～午後6時30分
土休日：………午前10時～午後5時